第9章

「帯広の森」に係る論文等



「掲載リスト]

本記念誌巻末に、以下の調査報告書等を DVD に 収録しています。

1. 帯広の森計画基礎調査報告書

発行:昭和50年(1975年)3月

帯広市 (委託先:(株) 地質開発コンサルタンツ)

2. 帯広の森造成計画書

発行:平成2年(1990年)2月22日 帯広市

3. 帯広の森利活用計画報告書

発行:平成6年(1994年)2月

帯広市

(委託先:高野ランドスケーププランニング(株))

4. 帯広の森 20 周年記念誌

発行:平成7年(1995年)3月30日 帯広の森20周年記念実行委員会

5. 帯広の森 30 周年記念誌

発行:平成19年(2007年)3月 帯広の森市民植樹祭実行委員会 帯広の森市民育樹祭実行委員会

6. 帯広の森 40 周年記念誌

発行:平成27年(2015年)3月 帯広の森40周年記念事業実行委員会

7. 帯広の森 森づくりガイドライン 発行: 平成27年(2015年)3月 帯広市都市建設部みどりの課

8. 十勝飛行場周辺の帯広の森づくり計画書 発行: 平成 18 年(2006 年) 11 月 15 日 帯広市

9. 带広圏都市計画図(帯広市)

発行: 令和6年(2024年)2月

帯広市

縮尺 1:15,000

※複製、再配布禁止

10. 十勝平野の森林の変遷と現状

一森と郷土の共生のために一

発行:平成14年(2002年)9月 どんぐりばんく

11. 「帯広の森」: 市民参加による都市近郊林造成の意義

発行:平成12年(2000年)2月

神沼 公三郎;小鹿 勝利

北海道大学農学部 演習林研究報告,57(1),1-26

- 12. 帯広の森周辺航空写真 (昭和 46 年)
- 13. 帯広の森周辺航空写真(平成 28 年)
- 14. 井手任・武内和彦・伊藤育子・池田亨嘉 (1996)「帯広」生態回廊都市へ一そのポテンシャルと現実の間を埋めるもの一, BIO-City, 8: 18-25.
- 15. 武内和彦 (1998) 自然環境の復元―おびひろの可能性―. 帯広百年記念館紀要, 16:55-74.
- 16. 橋詰直道 (2004) 帯広市におけるグリーンベルト 計画―帯広の森づくりと市民の関わり―, 駒澤地 理. 40:83-103.

上記調査報告書等以外に、様々な帯広の森に関する論文等をご紹介します。

- ■池田亨嘉(2020)チョウが示す「帯広の森」が還る 自然,昆虫と自然,55(2):12-15.
- ■池田亨嘉・伊藤育子(1996)市民の自然とのふれ あい―帯広市の事例―,ランドスケープ研究,59: 154-155.
- ■石下亜衣紗・高杉麻莉子・日野貴文・吉田遼人・ 上原裕世・吉田剛司(2015),帯広の森における鳥 類ラインセンサスによる記録,酪農学園大学紀要, 40(1):17-21.
- ■市村恒士・黒澤和隆 (2005) 都市林の二酸化炭素 固定効果に関する研究―北海道帯広市「帯広の森」 を事例として―, 日本建築学会環境系論文集, 597: 81-87.
- ■伊藤育子(1997) まちを緑で取り囲もう―森で遊び,森を育て,自然との関係性を結び直す―,森林科学,19:64-68.
- ■伊藤育子 (2019) 楽しく集い、森を育む。エゾリス の会と「帯広の森」のちょっといい関係,森林保護, 350:6-7.
- ■伊藤育子・佐々木梨江 (2023) 未来のための森づくり 第4期 エゾリスの会, グリーンレター, 45: 20-21.
- ■エゾリスの会 (1994) GREEN TALK 森との語らい,88pp.
- ■エゾリスの会・さっぽろ自然調査館 (2021) FGF 富士フィルムグリーンファンド助成 未来のための 森づくり事業「帯広の森 里山づくり 2017 ~ 2020 年度報告書」,82pp.
- ■大熊勳・堤公宏・伊藤育子(2016)都市公園「帯広の森」におけるアライグマの分布状況,帯広百年記念館紀要,34:55-66.

- ■自然環境研究センターグリーンレター編集部 (2021) 100 年をかけて帯広の森をつくる, グリーンレター, 43:47.
- 紺野康夫・平工哲夫 (1996) 帯広の森内につくられた記念の森における針葉樹の生育と林床植生,帯広畜産大学学術研究報告,19:243-252.
- The JR Hokkaido 編集部 (2013) エゾリスで知る? 帯広の森と街づくり, The JR Hokkaido (JR 北海 道車内誌), 310: 32-33.
- ■鈴木貢・小林英嗣 (2003) 帯広の森と協働のまちづくり (都市計画),日本建築学会技術報告書,18:303-306.
- ■曽川秋恵・山内健生(2023)北海道帯広市の都市公園「帯広の森」のアリ相,都市有害生物管理,13(2):43-52.
- ■中本雪絵・佐藤雅俊・丸山純孝(2004),帯広市の 公園林における植生と鳥相の関係,日本緑化工学 会誌,30:145-150.
- ■丹羽真一・渡辺展之・渡辺修(2001)帯広の森における植栽林の現況評価と里山作りへの提言―市民調査の結果から―,帯広百年記念館紀要,19:55-66.
- ■丹羽真一・渡辺修・渡辺展之・宮崎直美・伊藤育子・ 三日市則昭・池田亨嘉・佐藤雅俊(2024)帯広の森 における植栽林の構造と17年間の変化,帯広百年 記念館紀要,42:1-17.
- ■宮崎直美(2011)帯広の森における植物種多様性と 人々との関わり,帯広畜産大学修士論文,82pp.
- ■宮崎直美(2017) エゾリスの会 森を見つめ続ける 人をつなぐ帯広の森 植物相調査, モーリー: 北海 道ネーチャーマガジン, 46: 26-27.
- ■宮崎直美・三浦華織・平田昌弘(2017)都市公園「帯広の森」で植栽後33年を経て定着した在来草本・木本の分布と林分タイプとの関係,日本緑化工学会誌,43(1):62-67.
- ■宮崎直美・平田昌弘・菊池俊一(2019a)都市公園 「帯広の森」で植栽後35年が経過した落葉広葉樹林・常緑針葉樹林の林床環境が木本実生の侵入定 着過程に与える影響,日本緑化工学会誌,45(1): 27-32.
- ■宮崎直美・平田昌弘・菊池俊一(2019b)都市人工 林に自然侵入した若齢木の地際直径,樹高による 樹齢推定式の作成および適用性の検討,日本緑化 工学会誌,45(1):212-215.
- ■宮崎直美(2020)北海道十勝地方の都市人工林にお

- ける木本実生の侵入定着過程と天然更新を促進する管理方法に関する研究, 岩手大学大学院連合農学研究科博士論文, 138pp.
- ■宮崎直美(2023)都市人工林の植生管理とモニタリング―「帯広の森」を事例として―,日本緑化工学会誌,48(3):488-489.
- ■木村ほのか(2022)「市民協働」の森づくり都市公園「帯広の森」を事例として,帯広畜産大学卒業論文,43pp.
- ■斉藤新一郎(2004)帯広の森 30 周年基調報告,十 勝毎日新聞掲載文(参考:30 周年記念誌 P57).
- ■斉藤新一郎(2018)帯広の森サポーターの会・市 民による森づくりの要点
- ■斉藤新一郎(2018)帯広の森サポーターの会を現 地指導してのコメント。
- ■斉藤新一郎(2019)帯広の森サポーターの会を現 地指導してのコメント(その2).
- ■斉藤新一郎(2019)帯広の森におけるアオダモ及びアカエゾトウヒの植栽方法へのコメント.
- ■鈴木俊一(2016)都市で森を育てつづけてきた 40 年,Givil Engineering Consultant,273,22-25. 一般社団 法人建設コンサルタンツ協会
- ■日月伸(2015)「公」の森を「共(協)」で管理する―むかわ町有林と帯広の森の事例―, 開発こうほう 2017-4.41. 一般財団法人北海道開発協会
- ■日月伸・大熊勳(2024)資源をもちより、地域をよりよく―公園管理における管理者の枠を超えた連携(北海道帯広市の三者連携の事例)―,公園緑地,Vol85No1,23-24.一般社団法人日本公園緑地協会
- ■日月伸(2015)市民が育て、都市と共生する「帯 広の森」,モーリー:北海道ネーチャーマガジン,39: 68. 公益財団法人北海道新聞野生生物基金
- ■日月伸(2024)森林教育と市民協働の森づくり、 自然とともに生きる森林教育学,167-173,海青社